

第181号 1994.3

- 薬草ゲンノショウコ(現の証拠)と反魂草 (諸江辰男)
- 香りの春 (羽鳥昇兵)
- 中国の香料産業史(下) (大西憲)
- 香りの手帖(2) (広山均)
- 最近の家庭用芳香剤市場 (天羽中・小林滋子)
- 総説：うま味の機能について (河村洋二郎)
- β-カロチンと機能性 (末木一夫)
- チューインガムにおける香料とその役割 (鈴木義久)
- キリン国際苦味シンポジウム (尾崎まみこ)
- 第37回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会に出席して
(川野辺恒夫・粟野健一)



第182号 1994.6

- 第47回定時総会における会長挨拶 (富樫英一)
- 知るは三文の得 (諸江辰男)
- 文学の香り・科学の香り (武部俊一)
- 井上富夫氏 栄の藍綬褒章受章
- バラの香り与人 (中村祥二)
- ヨーロッパ4カ国速歩記 (磯雅樹)
- 生きている花と摘み取った花の香りメカニズム (松浦則義)
- 総説：イリドジアル配糖体由来するマタタビの化学 (村井不二男・田川素子)
- 総説：芳香剤 (堀内哲嗣郎)
- チューインガム用香料について (儀賀利信)
- 体臭とは何か (澤野清仁)
- リュウガン蜂蜜の香気成分 (市村信友)
- 平成5年(1月～12月)香料統計

第183号 1994.9

- 嗅ぎ煙草とバラ (諸江辰男)
- 匂いの無い「におい」の話 (中村雅美)
- 香りの庭 (熊井明子)
- 新しい女性用香り (クリストフ モベール)
- 「IFRA」20周年に当たって (平山潔)
- 総説：最近の合成香料の進歩 (浅井治海)
- フレーバー物質からの抗腫瘍性および抗癌性成分(I) (松倉十一)
- 香り米とその匂い成分 (伏見力・石谷孝佑)
- 山菜の香り (司英隆)
- ザボンの香り (後藤裕己・福本隆行)
- 杜仲茶 (横田泉)

第184号 1994.12

- 花芸の安達瞳子さん (諸江辰男)
- 失われた香りを求めて (諏訪正人)
- においの楽しさ、においの恐さ (北山晴一)
- 新しい男性用香り (クリストフ モベール)
- 創造香学(1) (宮下忠芳)
- 花の香り (中西秀夫)
- 総説：光学異性体の香気 (山本健)
- 調理特性にみる加熱香気成分について (高橋英夫)
- 香辛植物に含まれる機能成分の解明 (中谷延二)
- 日本水仙の花の香気成分 (新井俊行)
- フレーバー物質からの抗腫瘍性および抗癌性成分(II) (松倉十一)
- 枯草菌孢子rec-assayによる遅延型アレルギー性物質の簡易スクリーニング法
及び動物代替法への応用 (渡辺進)

第185号 1995.3

- 幸田露伴と竜脳 (諸江辰男)
- 食べ物のにおい長屋談義 (羽鳥昇兵)
- 平安時代の薫香(1) (尾崎左永子)
- 香りの手帖(3) (広山均)
- スポーツ選手と不定愁訴症候群へのアロマセラピーのききめ (蒔田実穂)
- 総説：辛味成分の化学と機能 (中谷延二)
- 最近の清涼飲料における香味(フレーバー)の傾向について (川口一男)
- フレーバー物質からの抗腫瘍性および抗癌性成分(III) (松倉十一)
- 調香を科学する(その2) (作田圭亮)
- 第38回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会に出席して (川崎清光)
- 第28回味と匂のシンポジウム (川崎通昭)

第186号 1995.6

- 否定と肯定と (富樫英一)
- 新聞のなかの香り (武部俊一)
- 菅原正文氏叙勲の栄
- IOFIの25年の歩み (秋山孝)
- 女性ファッション雑誌の中の「香り」 (前川喜美)
- 総説：新規香料物質について (石原正和)
- 総説：スパイス、ハーブの食品への応用 (山口信夫)
- 加熱を伴う受動輸送とプロセスフレーバリング (中澤勇二)
- 第29回 味と匂のシンポジウム(1995年度日本味と匂学会大会)のお知らせ
- カラメルとその特性 (瀧本寛)
- エルダベリー色素の安定性 (稲波治)
- 香りのコンセプトの最近の傾向 (浜渦良男)
- 平成6年(1月～12月)香料統計
- 第48回定時総会における会長挨拶 (富樫英一)

第187号 1995.9

- ファインフレグランスに寄せて (富樫英一)
- 匂いの記憶 (中村雅美)
- シェイクスピア作品に登場するローズマリー (熊井明子)
- 創造香学(2) (宮下忠芳)
- 女性フレグランス市場 (宿谷八重)
- スープに関する最近の話題 (中川歩)
- ガラス紀行 (富澤政仁)
- シャンプー、ボディシャンプー (今村孝・板屋寿人・中島基貴)
- 最近の香料分析について (梁井哲也)
- フェロモンとそのメカニズム (渋谷達明)
- アロマセラピー見直しに関する新情報とアロマロジーの展開 (奥田治)

第188号 1995.12

- フレーバリストに求められること (富樫英一)
- 街の香り (羽鳥昇兵)
- 脳の不思議と感性 (松尾右人)
- 韓国飲食事情・ウォッチング (今関定見)
- 男性用フレグランス市場 (宿谷八重)
- フリージアの香り (菰田真理)
- 天然調味料の最近の動向 (安藤弘志)
- ヘアケア・ヘアトリートメント (山縣義文・渡辺洋二)
- 香料合成技術の発展(1) (浅井治海)
- お菓子和フレーバー (湯井敬子・桜庭慎吾)

第189号 1996.3

- 「におい環境」について (富樫英一)
- 平安時代の薫香(2) (尾崎左永子)
- 香りの手帖(4)ー(a)ー スパイスの香りー (広山均)
- モザンビークと私 (川島純子)
- フランス“ISIPCA”(香水、化粧品、食品香料国際学院)紹介 (三上杏平)
- 塩味料 一食塩の機能と役割および保健上の問題ー (橋本壽夫)
- 日本の果実からーびわとかきー (高垣仁志)
- ソフトケミカル技術と単体香料 (梅原英毅)
- 新しい調香素材を求めてームスカリの花の精油成分ー (中西秀夫・石田美奈子)
- 第13回国際香料会議に参加して (所一彦)
- 第39回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会に出席して (恒屋知之)
- 第29回味と匂のシンポジウム (川崎通昭)

第190号 1996.6

- 創立後半世紀の節目の年を前にして (富樫英一)
- ランボーといろは歌 (諏訪正人)
- 野副鐵男先生を偲びて (富樫英一)
- タラソセラピー体験記 (伊藤昭男)
- それでも中国が好き (山宮明)
- 第30回味と匂のシンポジウム案内
- 香りの手帖(4)ー(b)ー スパイスの香りー (広山均)
- 新規香料物質について (割田泰裕)
- 水産動物に対する陸産植物中の摂餌誘引物質 (原田勝彦)
- 香料合成技術の発展(2) (浅井治海)
- 清涼飲料の微生物変敗と制御 (江上徹)
- テルペン類の利用 (重松正巳)
- 自然界に存在するフラノイド脂肪酸について (司英隆)
- チュウゴクナシの香り (今吉有理子)
- 平成7年(1月～12月)香料統計
- 第49回定時総会における会長挨拶 (富樫英一)